



nagasaki
higashi
information



よき世を創る若人を育てるために

長崎県立長崎東中学校・長崎東高等学校

長崎市立山5丁目13番1号

TEL 095-821-4642 / FAX 095-823-5472

URL <http://www.news.ed.jp/higashi-h/>

長崎東通信 No.268 令和元年8月28日発行

半径3メートル以内を見直そう

校長 野田 定延

映画「千と千尋の神隠し」を久しぶりに見ました。18年前に長崎ステラ座で見て以来です。おどおどしていた主人公の千尋がたくましく成長していく姿や、どこか悲しそうでいて、ときにユーモラスな力オナシにとっても懐かしい思いがしました。宮崎監督作品はほとんど見ていますが、彼の豊かな発想は一体どこから来るのかといつも疑問に思っていました。その答えは、先日訪れた「鈴木敏夫とジブリ展」にありました。ジブリのプロデューサーである鈴木敏夫さんによると、宮崎監督は「企画は半径3メートル以内にいっぱい転がっている」といっているそうです。そして、「彼（宮崎）の情報源は2つしかない。友人の話、そしてスタッフとの何気ない会話です。宮さんは言うんですよ。『ジブリで起きていることは、東京でも起きている。東京で起きていることは日本中で起きている。日本中で起きていることは、たぶん、世界でも起きているだろう。』と。そういう理屈で題材は半径3メートル以内に転がっているというわけです。」とありました。企画の基になるものは、そんなに単純で簡単なことなのかと衝撃を受けました。半径3メートル以内を新たな視点で見直すことは、生徒のみなさんの学校生活においても意味のあることではないかと思えます。

8月5日に県内3県立中学校の生徒会役員交流会を本校で開催し、お互いに自分の学校の取組を紹介しました。各校の役員皆さんが、学校をより良くするためにどうすればいいのか苦勞を重ねながら必死に考え行動している様子がよくわかりました。身近なことから、実行可能な小さなことから行動を起こし、大きなうねりを巻き起こそうとする熱意を感じました。学校は違えども、お互いの気持ちを十分に分かり合う

ことができ、生徒会の取組に全生徒をどう巻き込んでいくかという課題を共有することでできました。8月9日の平和を考える日。中学校は「平和の創造」をテーマに、中1壁新聞、中2ポスターセッション、中3平和ディスカッション、全校合唱、黙禱、平和宣言を行いました。中でもディスカッションでは、平和な世の中を創るためには、学級の仲間など身近な人への思いやりが大切ではないかという意見が多かったようです。

2学期は、九月祭を始め大きな行事が目白押しです。1学期のうちから進めてきた準備もこれから本格化します。活動の中でうまく進められなかったり、意見がぶつかり人間関係にもつれが生じたりすることがあるでしょう。集団が一つの方向性を求めて試行錯誤していくわけですから、必ず人間関係のトラブルが発生します。しかし、そのような中、一生懸命に解決しようと努力すれば、友達のふとした行動や作業中の何気ない会話の中から起死回生のアイデアが出てくるのです。「企画は半径3メートル以内にいっぱい転がっている」という宮崎監督の言葉のとおり、課題解決の糸口は身近なところに必ずあるはずですが、準備の過程は苦しいことばかりかと思いますが、皆さんの努力に期待します。

生徒会役員が毎日校門横に掲げてくれる、国旗、県旗、校旗を新調しました。高3生がダンスの練習に励んでいるピロティヤ、四季のみち、紫陽花のみちには爽やかな秋風が吹き始めております。半径3メートル以内を見直してみると、企画やアイデアのみならず、季節の足音まで聞こえてきました。皆様とともに、新たな気持ちで2学期を「笑顔」で過ごしていきたいと思えます。

主な行事 9月

1日(日)	高校文化祭 高校オープンスクールⅡ
2日(月)	高校文化祭振替休日・中学校平常授業
4日(水)	体育祭総合練習
5日(木)	体育祭総合練習予備日
6日(金)	体育祭会場設営
8日(日)	体育祭・後夜祭 (雨天順延の場合は(火)の授業)
9日(月)	体育祭振替休日・体育祭予備日
10日(火)	放課後補習再開(高3)
11日(水)	月曜の授業
14日(土)	進学ゼミナール(高1) チーム東大(高2～9/15) 対外模試進研M(高3～9/15) 学力推移調査(中学)
17日(火)	学校生活に関する調査①
19日(木)	考査時間割発表 月曜の授業 SGHライティング講座(高1) 中学入試説明会(市民会館 19:00～)
20日(金)	長崎東安全の日
21日(土)	学習会(高全) 卒業生寄付講座
24日(火)	防災避難訓練(7限)
25日(水)	45分授業
26日(木)	第2回考査(高～10/1、中～9/27) 学年PTA(高2、中3)
27日(金)	市中総体駅伝推戴式(中学)

生徒指導部より

まだまだ厳しい暑さが続いています、「ひがし」の生徒たちは九月祭に向けて準備に勤めています。さて、残念なことに、1学期末から夏季休業中にケータイの校内持ち込み事例が複数発生しました。そのすべての生徒が、「持ち込み禁止」をわかった上で持ち込んで指導を受けています。そこで、1. 学校に持ち込んでほしくないというルールは守らねばならない。2. ケータイは様々な危険性もはらんでおり、必ずしも必要とは言えない機器である。3. ケータイの利用に関しては保護者の責任に於いて管理・監督を行う。という観点から、再度ご家庭での使用上のルールや約束の確認をお願いします。「ケータイ」に関しては人間関係のトラブル、身体成育上の弊害、精神面における悪影響についても一部報告されているようです。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

煌(きらめき)～夜明け前の明星～ ～九月祭のご案内～

9月1日(日)に高校文化祭、8日(日)に中高合同の体育祭を開催します。今回の九月祭では「煌(きらめき)～夜明け前の明星～」のテーマのもとに、1・2年生が魅力あふれる展示・パフォーマンスで、3年生が熱い思いと団結力で、「ひがし」の新しい歴史の1ページを刻みます。地域・保護者の皆様のご観覧を心よりお待ちしております。

中学入試説明会のご案内

9月19日(木) 19:00～20:00に、中学校の「令和2年度入学者選抜に関する説明会」を長崎市民会館文化ホール(長崎市魚の町5番1号)にて開催します。長崎県立中学校入学者募集要項(出願書類付)等を配布し、出願書類等の準備について説明を行います。事前の参加申込は必要ございませんので、直接ご来場ください。

高校はボクシング部、弓道部がインターハイに出場しました。また射撃部は第57回全国高等学校ライフル競技選手権に参加し、梅本さんが19位入賞という成績を収めました。

文化部は郷土史部、写真部、囲碁・将棋部が佐賀県で行われた総合文化祭に参加しました。また、第66回NHK杯全国高校放送コンテストで放送部の清川さんが朗読部門優良賞を受賞しました。

中学校では、県中総体で男子テニス部の安田君がシングルスで優勝、女子テニス部の川原さん・森山さんペアが準優勝し、それぞれ九州大会に出場しました。女子テニス部は団体戦でも優勝し、九州中総体に出場しました。また弓道部は第40回九州中学校弓道大会、第16回全国中学校弓道大会に出場しました。

文化部は囲碁将棋部が第40回文部科学大臣杯少年少女囲碁大会全国大会に出場し、放送部が第36回NHK杯全国中学校放送コンテストに出場して、川端さんが朗読部門で入賞しました。

中学1年生は佐賀県武雄市の宇宙科学館「ゆめぎんが」で理科研修を行いました。プラネタリウムではスタッフの方による解説があり、星座や宇宙の構造について臨場感を味わいながら楽しく学ぶことができました。また、展示見学ではたくさんの展示物にふれようと積極的に行動する姿が見られました。今回の経験は、実際にものを見たり触ったりすることで科学に感動し、興味関心を高める良い機会となりました。



高1では下記の日程でSGHフィールドワークを実施しました。参加者全員が自分たちの研究を深化させるために、それぞれの活動に熱心に取り組みました。詳細は、「グローバルレポート」に掲載しますので、そちらをぜひご覧ください。

班	日	訪問先	内容	人
水	7/30(火)	協和機電工業	内容：企業訪問	34
水	7/30(火)	長崎大学 環境科学部	演題：「海の環境調査入門」 講師：高巣裕之 先生	31
平和	7/31(水)	長崎市立図書館	内容：研究テーマに関する文献調査	46
医療	8/1(木)	長崎大学 医学部	内容：研究室案内やダビンチシミュレーターの体験等 講師：谷口大輔 先生	30
水	8/2(金)	長崎大学 工学部	演題：「水環境の富栄養化と対策（日本と世界）」など 講師：板山朋聡 先生	33
医療	8/4(日)	長崎大学 熱帯医学研究所	内容：イベント「サマースクール」に参加	37

高校2年生の学習合宿は7月27日(土)から7月30日(火)まで4日間の日程で、スカイホテル・ブルースカイホテルで行われました。1日10時間以上の学習に熱心に取り組み、先生方へ質問する多くの生徒の姿が見られました。また、73回生全員で切磋琢磨しながら学年の親睦も深めたようでした。合宿を通して得たものを今後の授業や家庭学習に活かしてもらいたいと思います。



高校3年生の学習合宿は7月30日(火)から8月5日(月)まで7日間の日程で、スカイホテル・ブルースカイホテルで行われ、1日11時間以上の学習に熱心に取り組みました。先生方へ積極的に質問をして理解しようとする姿も多く見られ、進路実現に向けて充実した合宿となりました。合宿を終えた生徒からは、「一人ではできないことも、みんなでならできる。受験は団体戦ということを実感した。」「苦しいとき周りを見れば、一心不乱に真剣な眼差しで学習する仲間がいて、『負けてたまるか』とやる気が出た。」などの感想が聞かれました。



日本・ベラルーシ友好派遣団2019

7月24日（水）から8月4日（日）まで、日本・ベラルーシ友好派遣団2019の一員として、国際科2年生5名がベラルーシを訪問しました。ベラルーシの子どもたちや高校生とはもちろん、同じ時期にベラルーシに来ていたポーランドの学生や日本各地から集まった他県の高校生たちとも、スポーツやプレゼンテーションを通して交流を深めました。本校の生徒たちは、プレゼンテーションの後で、手遊びの歌としても知られている長崎民謡「でんでりゅうば」を披露し、会場のあちこちで、歌いながら手を動かす人たちが多く見られました。



スポーツで交流



浴衣で交流



「でんでりゅうば」の披露

中・高 平和集会（中学校）・平和学習（高校）～8月9日 74回目の原爆の日～

中学では、今年度の平和集会のテーマを「平和の創造」として、各学年の発表および体育館での集会を行いました。1年生は長崎市内の原爆遺構をフィールドワークし、この内容を壁新聞でまとめました。2年生は平和創造の妨げになる問題をポスターセッションで発表し、3年生は「平和創造」に取り組んでいる人へのインタビューを通して、平和創造のために私たちは何ができるかについて学年を超えてディスカッションを行いました。「平和」について考える時間となるように、各学年で表現方法



の違いをつけ工夫を重ねました。平和を創造する役割と責任について、東中全体で考える1日になったと思います。

8月9日（火）高校では、原爆が投下された日を「平和を考える日」として設定し、生徒・職員共に平和について考えました。教室で、放送部員が朗読する被爆された方の体験談を聞いて11時2分に黙祷した後、千羽鶴を作って原子爆弾落下中心地碑に奉納しました。それぞれが世界平和に思いを馳せる1日となりました。



※今年の平和祈念式典の司会を、本校放送部2年の水野隆星さんと里菜々子さんが務めました。